

目標達成計画

作成日: 平成 26年 10月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域との合同避難訓練、火災訓練の話し合いはあるものの、実際に訓練は行われていない。	地域の方の協力体制確立の為、日ごろから地域の方と良好な関係作りを継続する。	運営推進会議を通して、話し合いの時間を作り、出来る事からひとつずつ取り組みを行っていく。	12ヶ月
2	35	災害、火災時、2階にある事業所の避難経路や、食料等の必要量の備蓄の確保。	水や手を加えなくても食せる備蓄などの準備、その他必要な物の確保を行う。	避難訓練や、事業所での炊き出し訓練を行い、利用者が食せれか？必要な物は何かなど体験する事で準備するものの検討を行う。2階の事業所としては、訓練のたび、消防隊員の方の指示などをいただき、その都度訓練で体験していく。	6ヶ月
3	10	より多くの家族に参加していただき、多様な意見が出せる家族会を行いたい。	年2回の家族会を行い、半数以上の家族が出席出来るよう予定を組む。	家族の出席できる時期などを事前に聞き取りし、県外の家族の方にも参加していただけるよう家族との連絡を定期的にする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。